

名桜大学看護実践教育センター企画
令和6年度 第2回沖縄災害看護研究会 講演会

津波と地震のはなし

日 時：令和6年9月30日（月）18：00～19：30

会 場：名桜大学 看護学科棟1階 講義室1

対 象：本テーマに関心のある方

参加費：無料

参加方法：ハイブリッド（ZOOM・対面）

東日本大震災を機に、地震が起きると津波が発生の可能性のあることは、多くの人に周知されてきました。過去、沖縄においても津波被害に遭遇しています。1960年5月24日朝、南米チリ中部の近海で起きた地震にともなって発生した大津波が沖縄に到達し、久志、羽地村（現名護市）、石川市など中・北部の各地が数回にわたって津波に襲われました。今年4月にも沖縄県全域に綱木警報が発令されました。

沖縄県は四方を海に囲まれ、他国での地震であっても津波襲来の危険性があります。そこで、今回、津波と地震の関係について、ご講演いただき、津波と地震から身を守る方法について検討していきたいと思えます。

プログラム

1. 開会のあいさつ
2. 講演：津波と地震のはなし
講師 比屋定 弘康 氏（日本防災士会 沖縄県支部 防災士）
3. 意見交換
4. 閉会のあいさつ

申し込み先：<https://forms.gle/onuDDTWwJ7nGkBW47>

上記URLまたは右のQRコードからお申し込みください

お問い合わせ先：名桜大学看護実践教育研究センター

TEL:0980-51-1555（土、日、祝日除く）

企画に対する問い合わせ先：s.matsushita@meio-u.ac.jp

名桜大学人間健康学部看護学科（松下）

